

リカレント教育課程 2018年度 後期 時間割表(案)

2018/03/15現在

	1限目	2時限目	3時限目	4時限目
	9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10
月	初級簿記 ※1	国際物流 ※2 (貿易実務検定B級準備講座)	Ⅲ消費者視点で学ぶ行政・商品知識 消費生活アドバイザー(消費生活相談員)資格準備講座 ※3 Ⅳ企業と経済と市民生活	マーケティング・コミュニケーション
火	ITリテラシー4 (Access)	記録情報管理者資格準備講座 (2級対策)	国際協力・ボランティア論 ※5	時事英語3 (Current English 3)
水	労働保険法 (社会保険労務士準備講座)	厚生年金保険法と社会保険一般常識 (社会保険労務士準備講座)	Challenging Course for the TOEIC 610	Challenging Course for the TOEIC 830
木	ビジネス英語B ※6	ビジネス英語A ※6	ITリテラシー2B ※7 (表計算と情報倫理)	ITリテラシー2A ※7 (表計算とVBA)
金	日本語コミュニケーション論B ※8	キャリアマネジメント2A ※9 リカレントキャリアガイダンス2Bクラス ※10	キャリアマネジメント2B ※9 リカレントキャリアガイダンス2Aクラス ※10	仮働く女性のための金融経済講座 (野村證券株式会社寄付授業) ※11
土		大同生命保険株式会社寄付講座 ※12		

◆リカレント科目の授業回数は14回です。

■	必修科目…3科目(日本語コミュニケーション論を前期に履修)または4科目(日本語コミュニケーション論を後期に履修)
□	選択科目…必修・選択科目あわせて7科目以上履修(後期は必修・選択あわせて8科目まで授業料に含む)

- ※1「初級簿記」履修条件:「企業会計入門」を既に履修済みであること。
- ※2「国際物流」履修条件:「貿易実務」を既に履修済みであること。または、すでに貿易実務検定C級取得の方。
- ※3「消費者視点で学ぶ行政・商品知識」「企業と経済と市民生活」各科目(全7回)各1単位
- ※4 全7回授業 1単位 開講日:未定
- ※5 学部科目等履修として別途手続きが必要です(授業回数:全15回)。
- ※6「ビジネス英語A」「ビジネス英語B」いずれか1科目必修
- ※7「ITリテラシー2A」「ITリテラシー2B」いずれか1科目必修
- ※8 前期科目「日本語コミュニケーション論A」後期科目「日本語コミュニケーション論B」いずれか1科目必修
- ※9「キャリアマネジメント2A」「キャリアマネジメント2B」いずれか1科目必修
- ※10 キャリアガイダンスを開講。開講日、回数は後日告知(2時限目、3時限目同内容で開講)
- ※11 全7回授業 1単位 開講日:未定
- ※12「生涯学習センター・リカレント連携講座」内容は、後日お知らせ。単位なし。

●いったん単位を修得した科目は、再び履修することはできません。